



まだまだ残暑が続きますが、幾分過ごしやすい日が増えてきました。元気いっぱい夏を過ごした子どもたち。夏の疲れが出やすくなる時期なので、ゆっくりお風呂に入り、たっぷり睡眠をとるなどして、体調を崩さないよう気をつけましょう。

## 防災週間（8月30日～9月5日）

9月1日は防災の日、9月9日は救急の日です。もしもの時に備え、非常食や水、ラジオ、懐中電灯などを用意しておきましょう。また、お子さまにも火事や地震が起こったらどのように行動すべきか、煙を吸わずに逃げる方法や地震の時は机の下に隠れるなど、日頃から繰り返し話し、緊急時に備えるようにしましょう。

おうちの中にも事故やけがを招く危険な物がたくさんあります。事故を防ぐために、確認をしてみましょう。

- ・子どもの手の届く場所に置いてはいけない物  
（薬、洗剤、たばこ、ライター、ポット、炊飯器、包丁などの刃物、針、子どもが飲み込める大きさの細かい物など）
- ・踏み台になる物はベランダに置かない
- ・コンセントなどをいたずらできないようにする
- ・遊び食べに注意する（食べ物が喉に詰まることがある）
- ・浴室には子ども1人で勝手に入れないよう工夫する



## 体調不良後の登園について

新型コロナウイルスの感染拡大している状況を踏まえ、下記の場合は登園を控えるよう引き続きご協力よろしく申し上げます。

- 解熱後24時間たっていない。
- 嘔吐や下痢が24時間以内にある場合。
- 解熱剤の使用から24時間以内。
- 食欲がなく、水分も欲しがらない、機嫌が悪く元気がない、顔色が悪いなどの症状がある場合。



## 生活リズムを見直し引き続き熱中症対策を！



長期休みのあとは、幼稚園での活動に体がなかなか慣れず、体調不良となる園児が増えます。

9月になっても暑い日が続く、熱中症にもまだまだ注意が必要です。幼稚園でも様々な対策をとっていますが、ご家庭での体調管理も不可欠となります。強い体をつくるために生活リズムを見直しましょう。

- 早起きを余裕をもって、朝ご飯、歯みがき、トイレを済ませる（朝食は必ず食べましょう）。
- ゆっくりとお風呂に入り、疲れをとる。
- 早寝を心がけ睡眠をしっかり取る。
- 顔色や食欲など、普段から健康観察を細かく行う。